

壱岐市
若者の生活と意識に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月

壱岐市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の実施要領	3
3. 調査結果利用上の注意	3
第2章 調査結果	5
1. あなた自身のことについて	7
2. 日頃の意識と生活について	12

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

壱岐市では新たな計画の策定に向け、若者の生活状況等を把握し、「壱岐市こども計画」の策定に反映することを目的として、ニーズ調査を実施しました。

2. 調査の実施要領

調査時期	令和6年2月
調査対象者	壱岐市在住の一般市民（18～39歳）
調査方法	郵送による配布・回収

配布数	有効回収数	有効回答率
1,000 件	260 件	26.0%

3. 調査結果利用上の注意

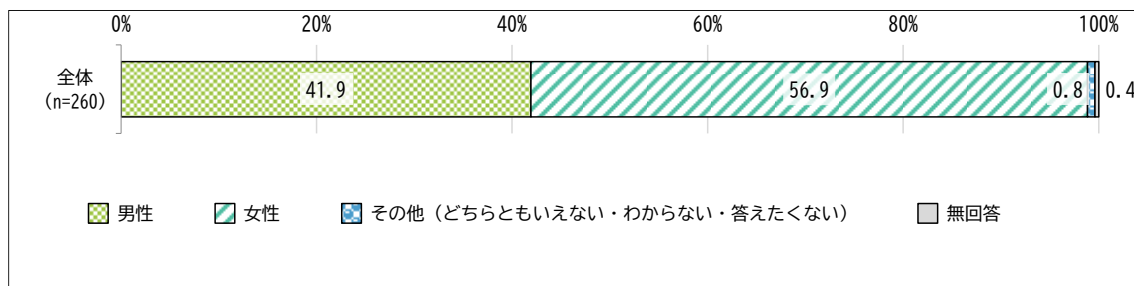
- ・各設問の n は、回答者数を表しています。
- ・回答率は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超える場合があります。
- ・回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、図表には「0.0」と表記しています。
- ・数表・図表は、スペースの都合上、文言等を省略している場合があります。

第2章 調査結果

1. あなた自身のことについて

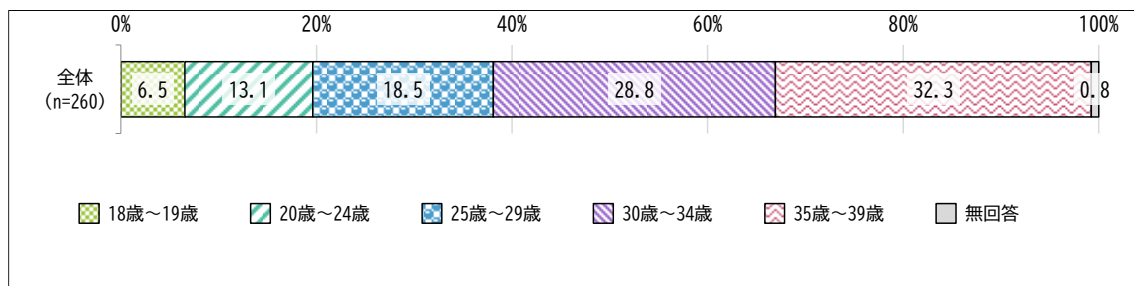
F 1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

○「男性」が41.9%、「女性」が56.9%、「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）」が0.8%となっています。



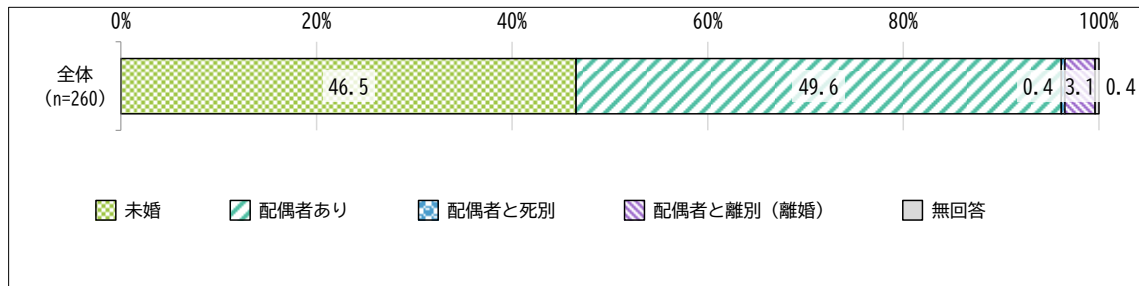
F 2 あなたの年齢をお答えください。(単数回答)

○「35歳～39歳」が32.3%と最も高く、次いで「30歳～34歳」28.8%、「25歳～29歳」18.5%となっています。



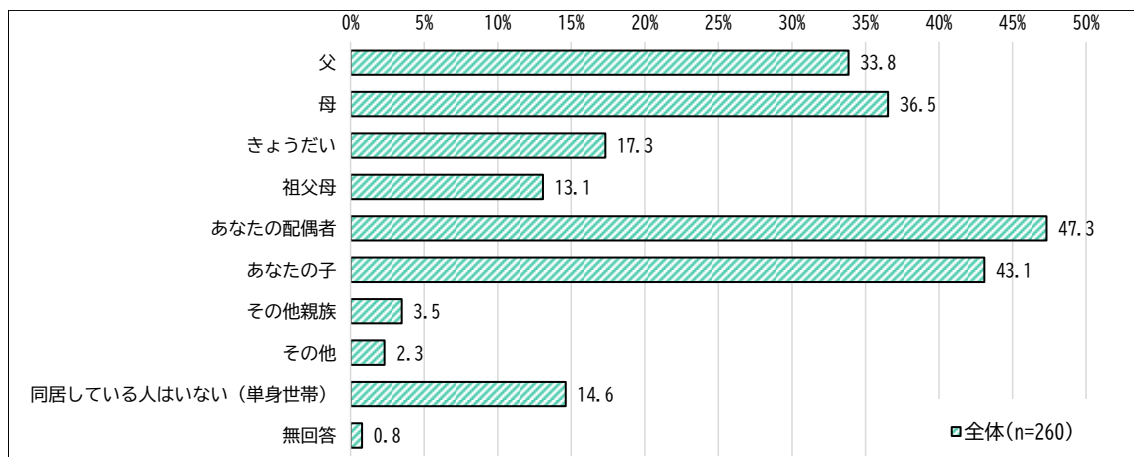
F 3 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（単数回答）

○「配偶者あり」が 49.6%と最も高く、次いで「未婚」46.5%、「配偶者と離別（離婚）」3.1%となっています。



F 4 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（複数回答）

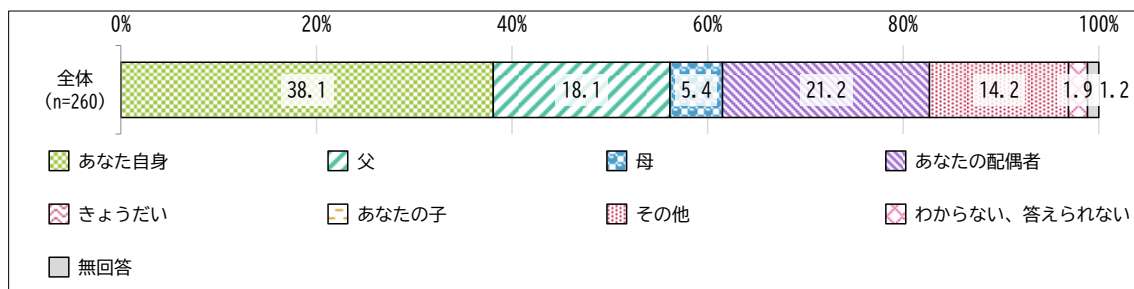
○「あなたの配偶者」が 47.3%と最も高く、次いで「あなたの子」43.1%、「母」36.5%となっています。



F 5 あなたの家の生計について、以下の（１）と（２）のそれぞれにお答えください。

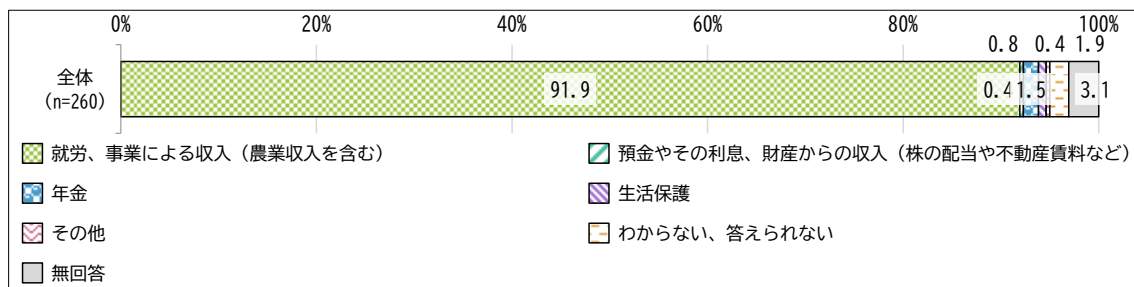
（１）生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（単数回答）

○「あなた自身」が 38.1%と最も高く、次いで「あなたの配偶者」21.2%、「父」18.1%となっています。



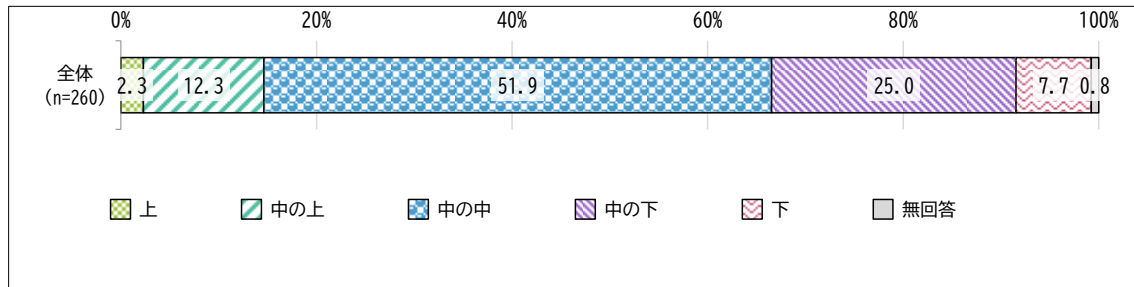
（２）主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。（単数回答）

○「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が 91.9%と最も高く、次いで「わからない、答えられない」1.9%、「年金」1.5%となっています。



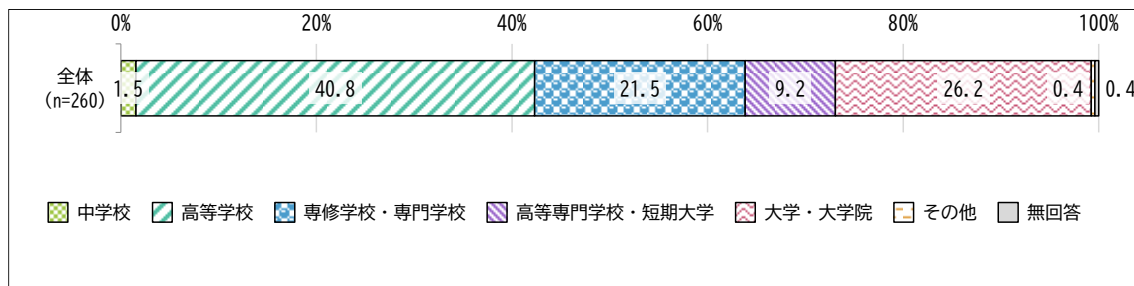
F 6 あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたるとお感じですか。あなたの実感でお答えください。（単数回答）

○「中の中」が 51.9%と最も高く、次いで「中の下」25.0%、「中の上」12.3%となっています。



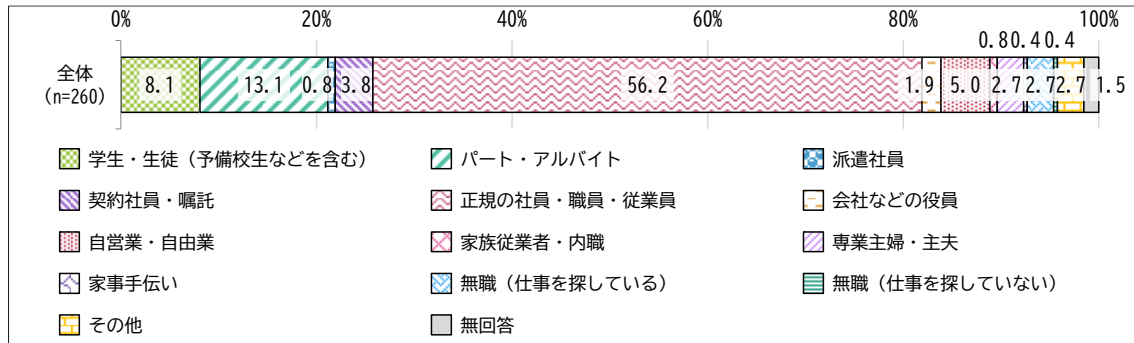
F 7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（単数回答）

○「高等学校」が 40.8%と最も高く、次いで「大学・大学院」26.2%、「専修学校・専門学校」21.5%となっています。



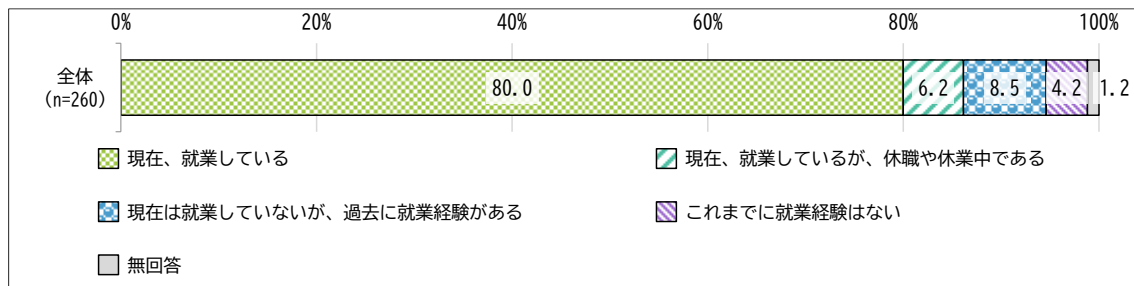
F 8 あなたの現在の仕事をお答えください。(単数回答)

○「正規の社員・職員・従業員」が 56.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」13.1%、「学生・生徒（予備校生などを含む）」8.1%となっています。



F 9 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む) (単数回答)

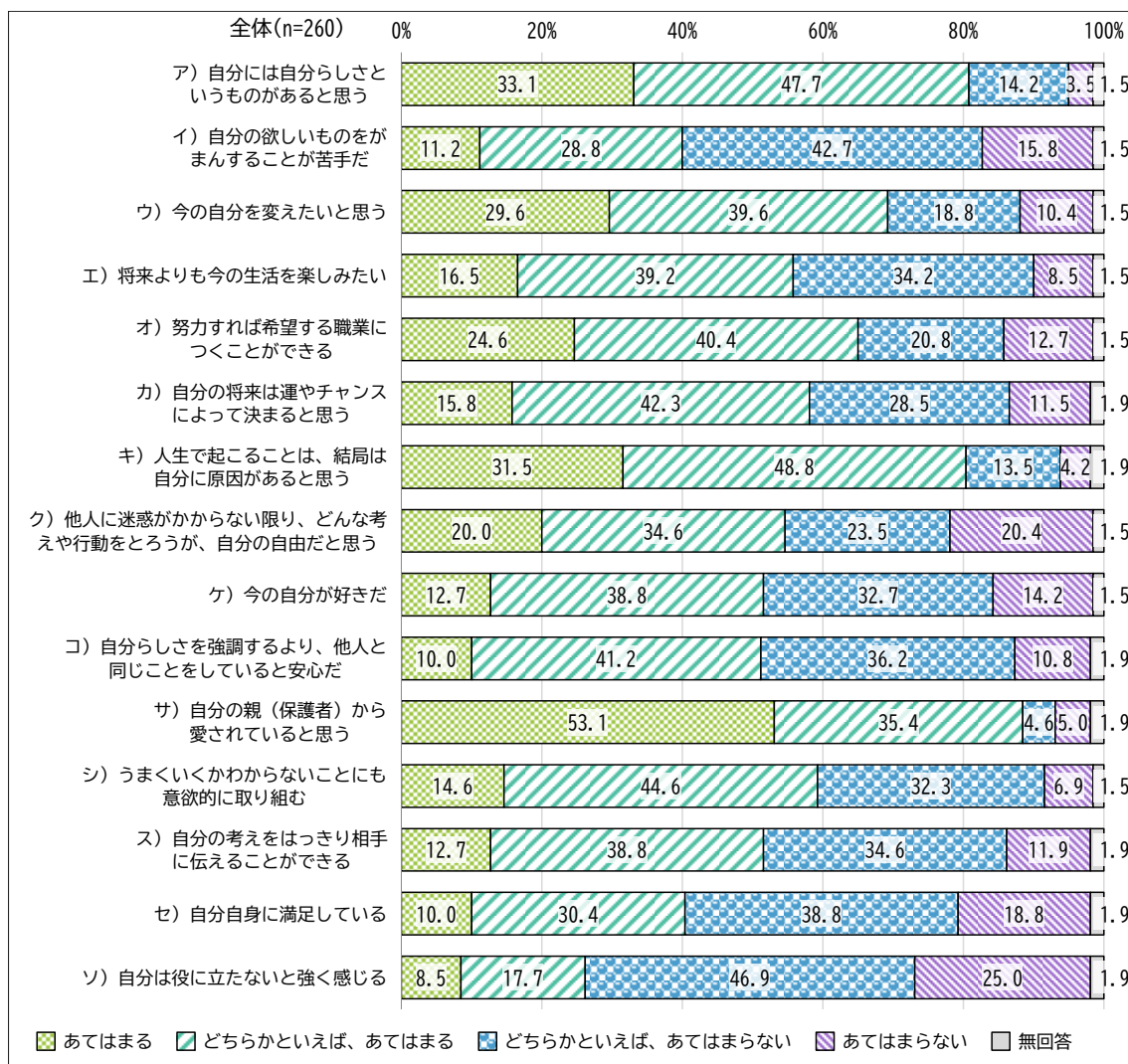
○「現在、就業している」が 80.0%と最も高く、次いで「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」8.5%、「現在、就業しているが、休職や休業中である」6.2%となっています。



2. 日頃の意識と生活について

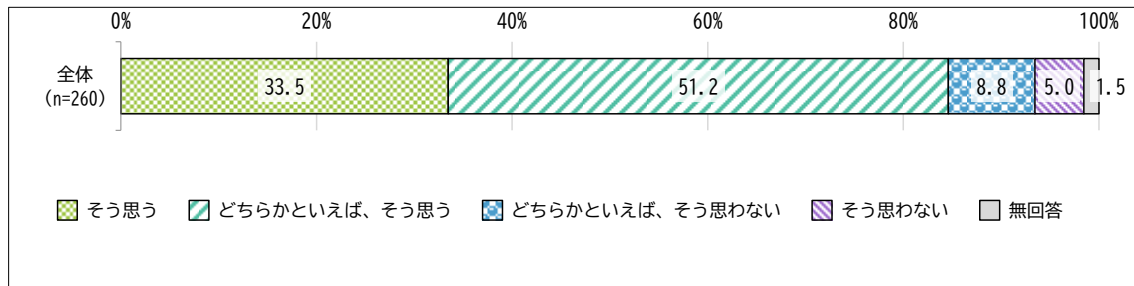
問1 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(単数回答)

- 「あてはまる：あてはまる＋どちらかといえば、あてはまる」では、「自分には自分らしさというものがあると思う」「人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う」「自分の親（保護者）から愛されていると思う」が8割を超えて高くなっています。
- 「あてはまらない：どちらかといえば、あてはまらない＋あてはまらない」では、「自分は役に立たないと強く感じる」が71.9%と最も高く、次いで「自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ」58.5%、「自分自身に満足している」57.6%となっています。



問2 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。
(単数回答)

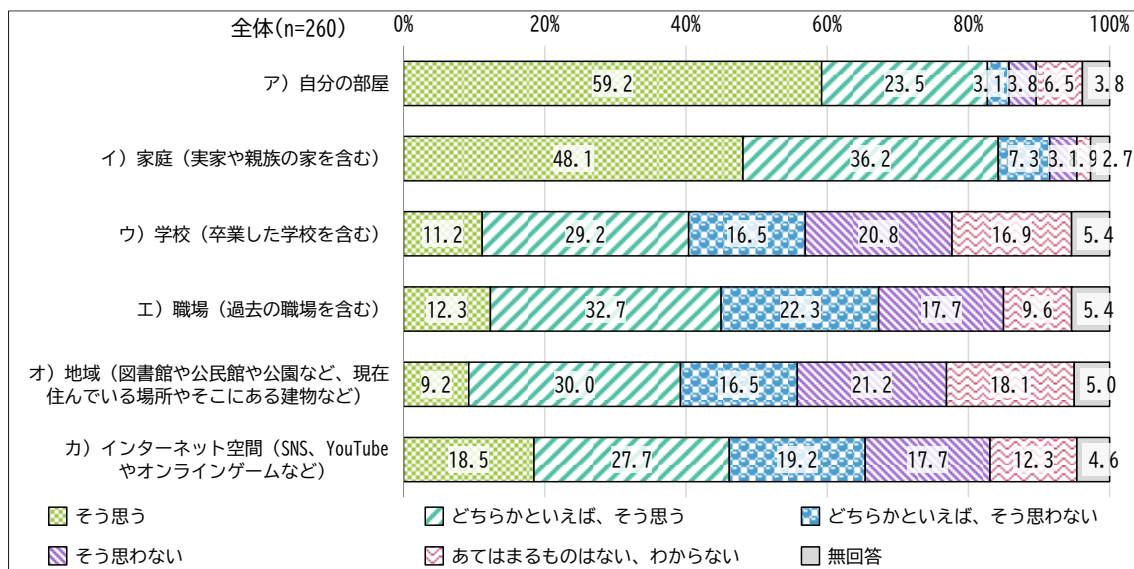
○「どちらかといえば、そう思う」が51.2%と最も高く、次いで「そう思う」33.5%、「どちらかといえば、そう思わない」8.8%となっています。



問3 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。(単数回答)

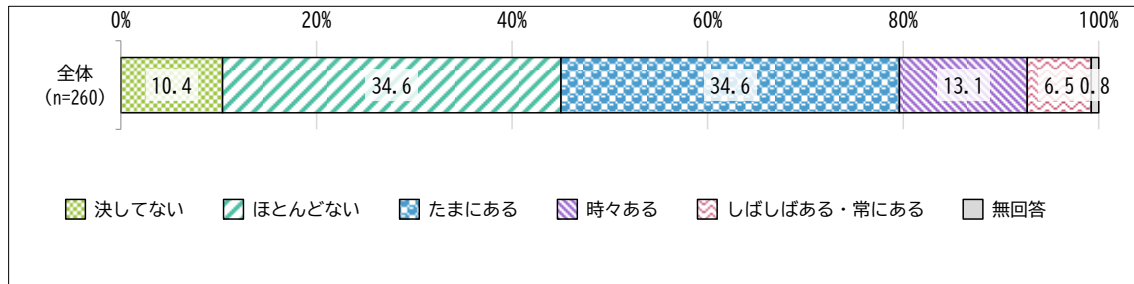
○「そう思う：そう思う+どちらかといえば、そう思う」では、「自分の部屋」「家庭（実家や親族の家を含む）」が8割を超えて高くなっています。

○「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない+そう思わない」では、「職場（過去の職場を含む）」が40.0%と最も高く、次いで「地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）」37.7%、「学校（卒業した学校を含む）」37.3%となっています。



問4 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(単数回答)

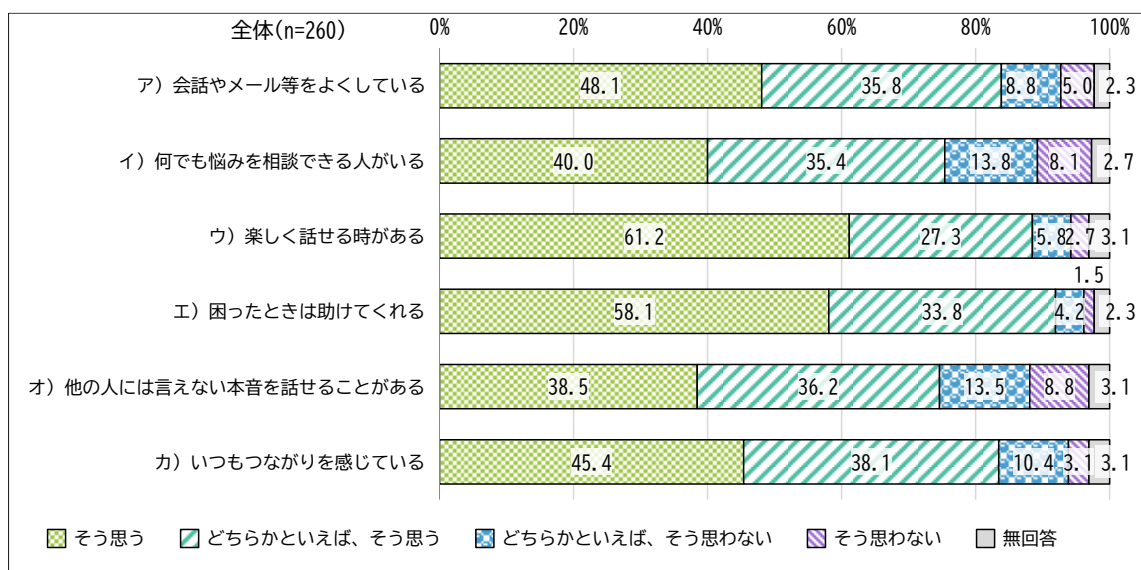
○「ほとんどない」「たまにある」が 34.6%と最も高く、次いで「時々ある」13.1%、「決してない」10.4%となっています。



問5 家族・親族とあなたのかかわりは、どのようなものですか。(単数回答)

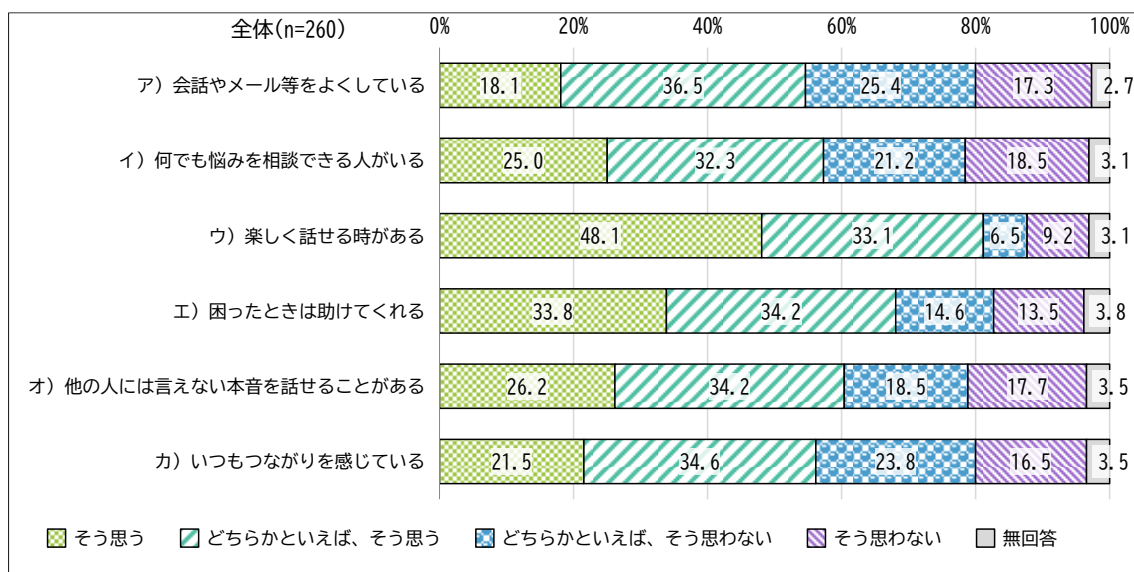
○「そう思う：そう思う+どちらかといえば、そう思う」では、「困ったときは助けてくれる」が 91.9%と最も高く、次いで「楽しく話せる時がある」88.5%、「会話やメール等をよくしている」83.9%となっています。

○「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない+そう思わない」では、「他の人には言えない本音を話せることがある」が 22.3%と最も高く、次いで「何でも悩みを相談できる人がいる」21.9%、「会話やメール等をよくしている」13.8%となっています。



問6 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同窓生など）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。（単数回答）

- 「そう思う：そう思う＋どちらかといえば、そう思う」では、「楽しく話せる時がある」が 81.2%と最も高く、次いで「困ったときは助けてくれる」68.0%、「他の人には言えない本音を話せることがある」60.4%となっています。
- 「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない＋そう思わない」では、「会話やメール等をよくしている」が 42.7%と最も高く、次いで「いつもつながりを感じている」40.3%、「何でも悩みを相談できる人がいる」39.7%となっています。

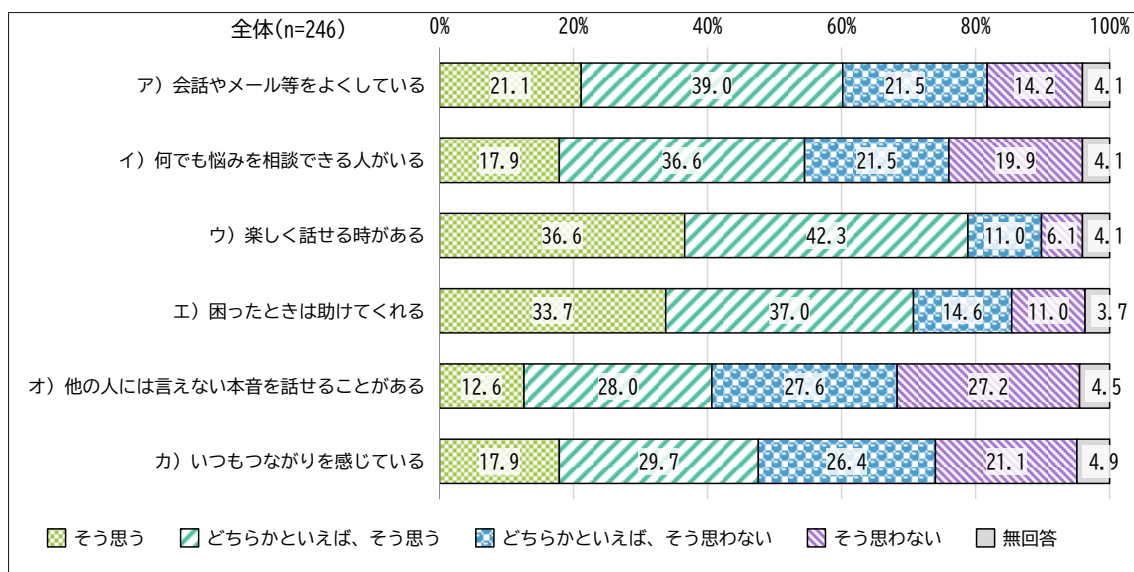


F9で「1. 現在、就業している」、「2. 現在、就業しているが、休職や休業中である」、「3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある」を回答した方のみ

問7 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。（単数回答）

○「そう思う：そう思う＋どちらかといえば、そう思う」では、「楽しく話せる時がある」が78.9%と最も高く、次いで「困ったときは助けてくれる」70.7%、「会話やメール等をよくしている」60.1%となっています。

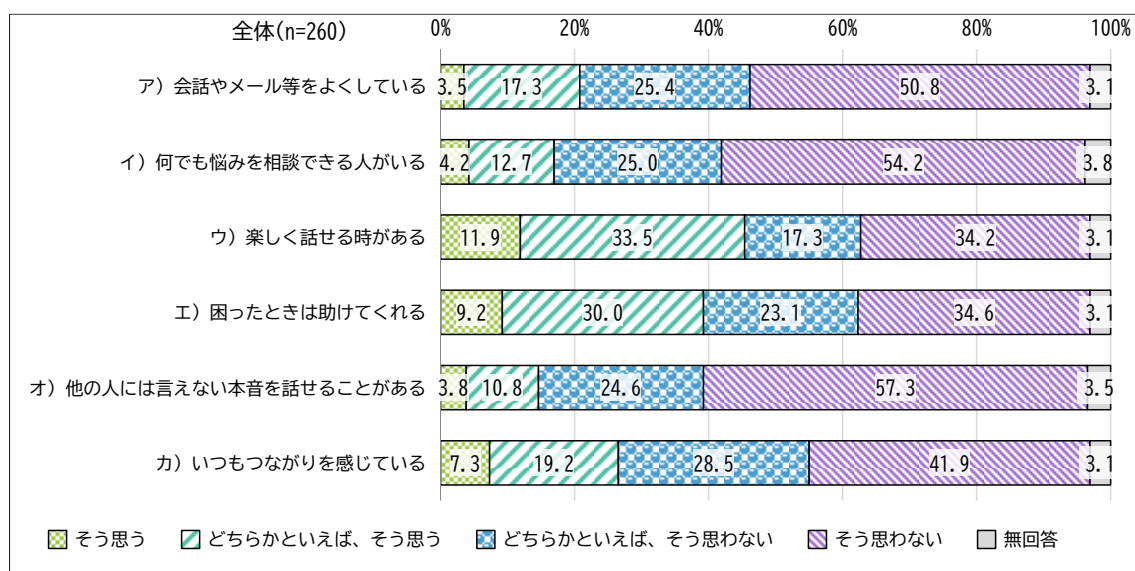
○「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない＋そう思わない」では、「他の人には言えない本音を話せることがある」が54.8%と最も高く、次いで「いつもつながりを感じている」47.5%、「何でも悩みを相談できる人がいる」41.4%となっています。



問8 地域の人（近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人など）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。（単数回答）

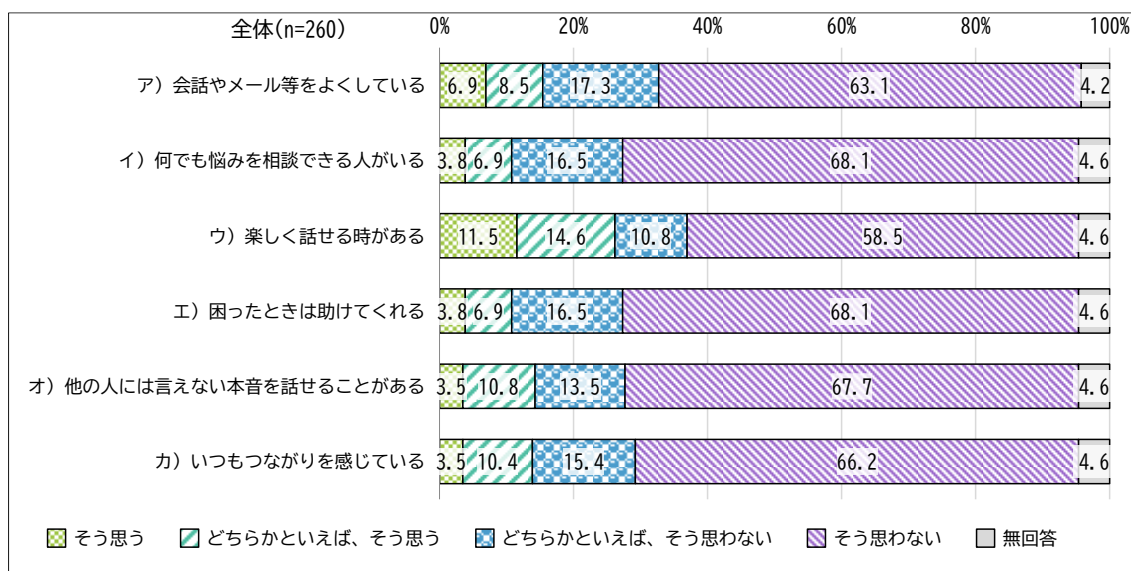
○「そう思う：そう思う＋どちらかといえば、そう思う」では、「楽しく話せる時がある」が 45.4%と最も高く、次いで「困ったときは助けてくれる」39.2%、「いつもつながりを感じている」26.5%となっています。

○「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない＋そう思わない」では、「他の人には言えない本音を話せることがある」が 81.9%と最も高く、次いで「何でも悩みを相談できる人がある」79.2%、「会話やメール等をよくしている」76.2%となっています。



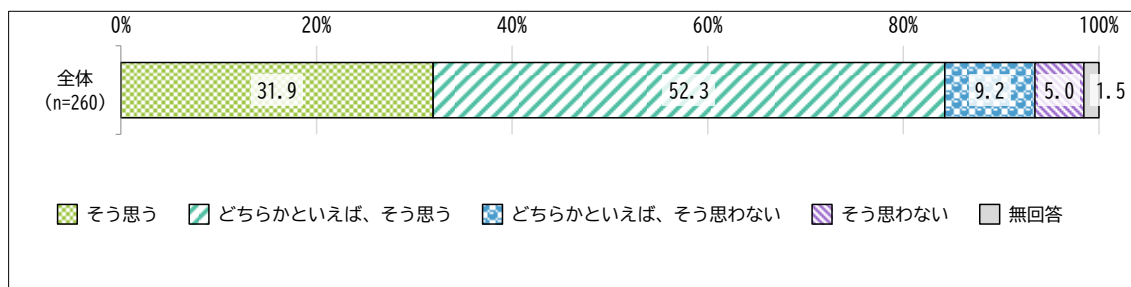
問9 インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。（単数回答）

- 「そう思う：そう思う＋どちらかといえば、そう思う」では、「楽しく話せる時がある」が 26.1%と最も高く、次いで「会話やメール等をよくしている」15.4%、「他の人には言えない本音を話せることがある」14.3%となっています。
- 「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない＋そう思わない」では、「楽しく話せる時がある」（69.3%）以外のすべての項目が8割を超えて高くなっています。



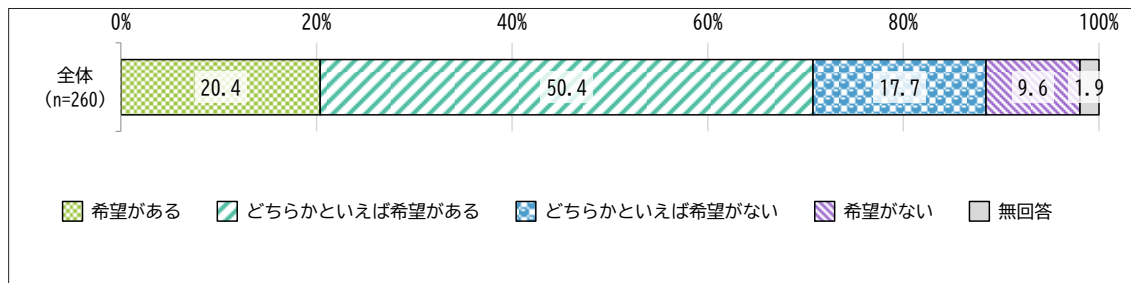
問１０ あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（単数回答）

○「どちらかといえば、そう思う」が 52.3%と最も高く、次いで「そう思う」31.9%、「どちらかといえば、そう思わない」9.2%となっています。



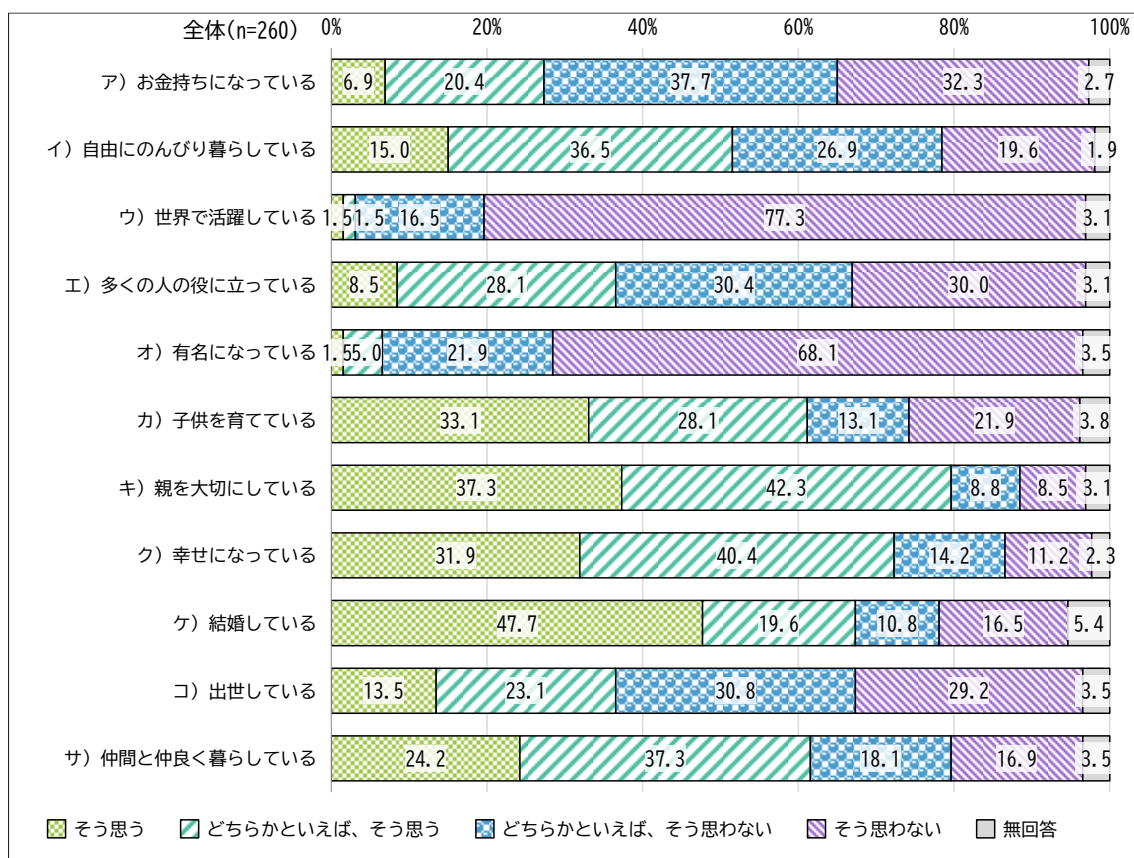
問１１ あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（単数回答）

○「どちらかといえば希望がある」が 50.4%と最も高く、次いで「希望がある」20.4%、「どちらかといえば希望がない」17.7%となっています。



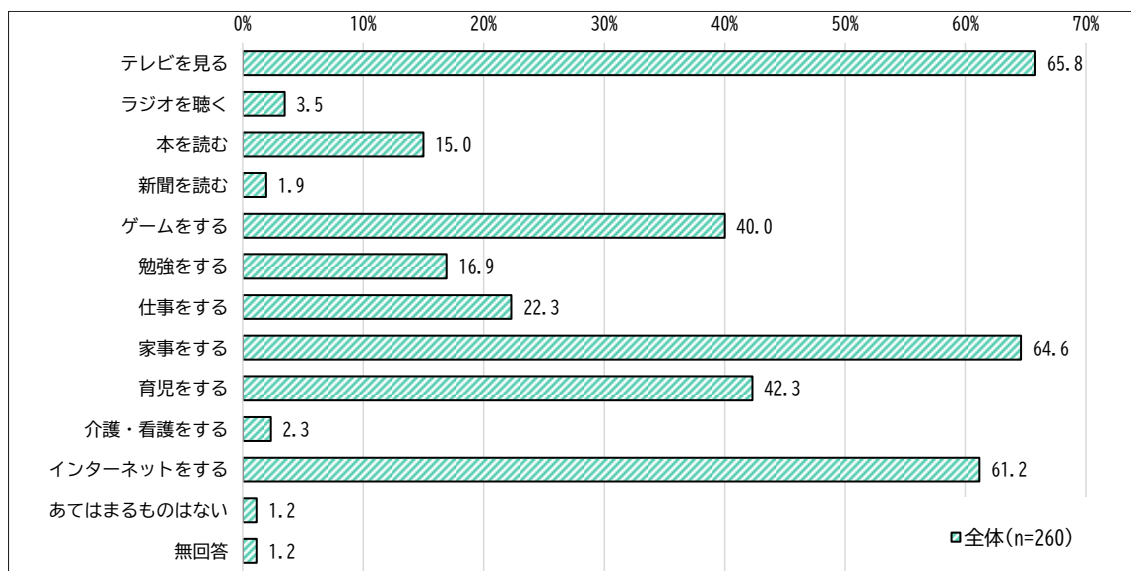
問12 あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。(単数回答)

- 「そう思う：そう思う+どちらかといえば、そう思う」では、「親を大切にしている」が79.6%と最も高く、次いで「幸せになっている」72.3%、「結婚している」67.3%となっています。
- 「そう思わない：どちらかといえば、そう思わない+そう思わない」では、「世界で活躍している」が93.8%と最も高く、次いで「有名になっている」90.0%、「お金持ちになっている」70.0%となっています。



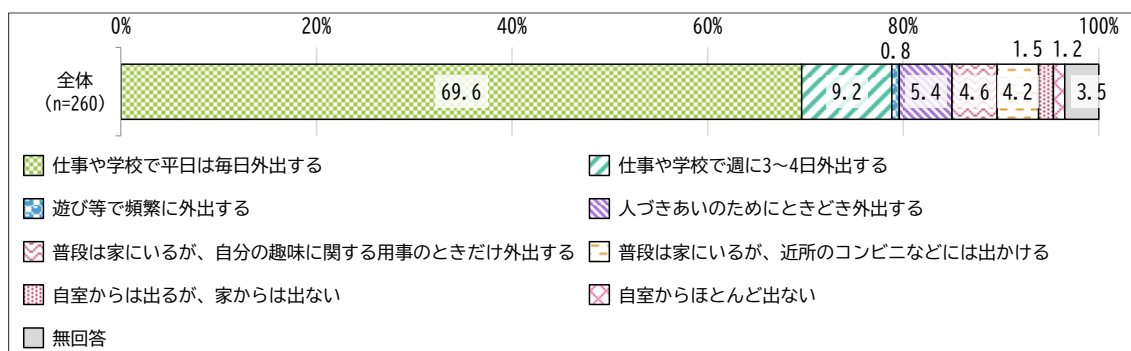
問13 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。（複数回答）

○「テレビを見る」が 65.8%と最も高く、次いで「家事をする」64.6%、「インターネットをする」61.2%となっています。



問14 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。（単数回答）

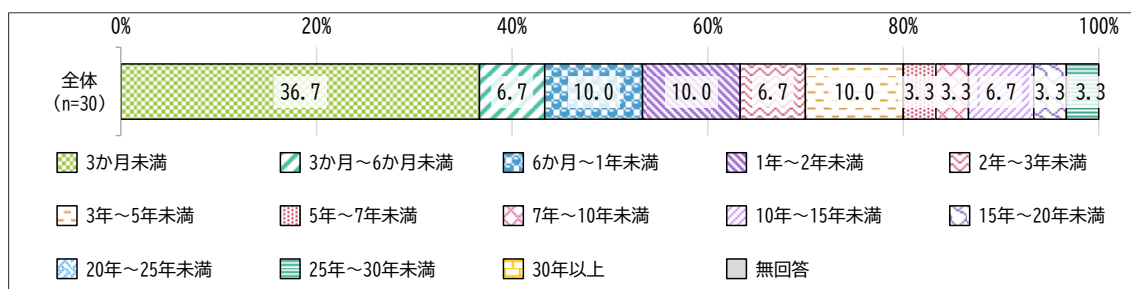
○「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 69.6%と最も高く、次いで「仕事や学校で週に 3～4 日外出する」9.2%、「人づきあいのためにときどき外出する」5.4%となっています。



問14で「5」～「8」を回答した方のみ

問15 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(単数回答)

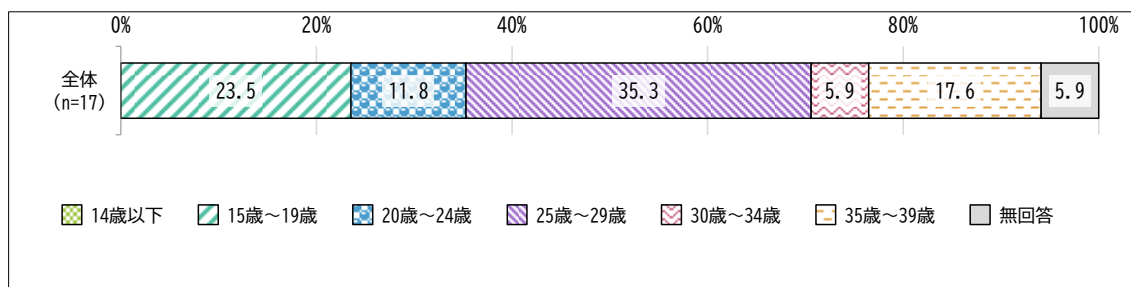
○「3か月未満」が36.7%と最も高く、次いで「6か月～1年未満」「1年～2年未満」「3年～5年未満」10.0%となっています。



問15で「3」～「13」を回答した方のみ

問16 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。(単数回答)

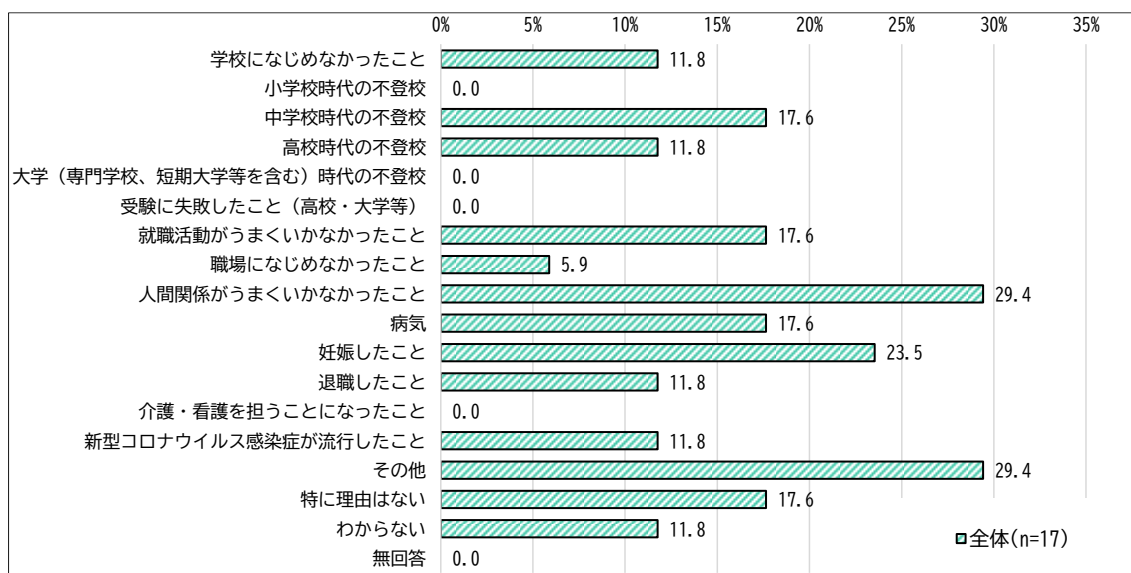
○「25歳～29歳」が37.3%と最も高く、次いで「14歳以下」23.5%、「35歳～39歳」17.6%となっています。



問15で「3」～「13」を回答した方のみ

問17-1 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(複数回答)

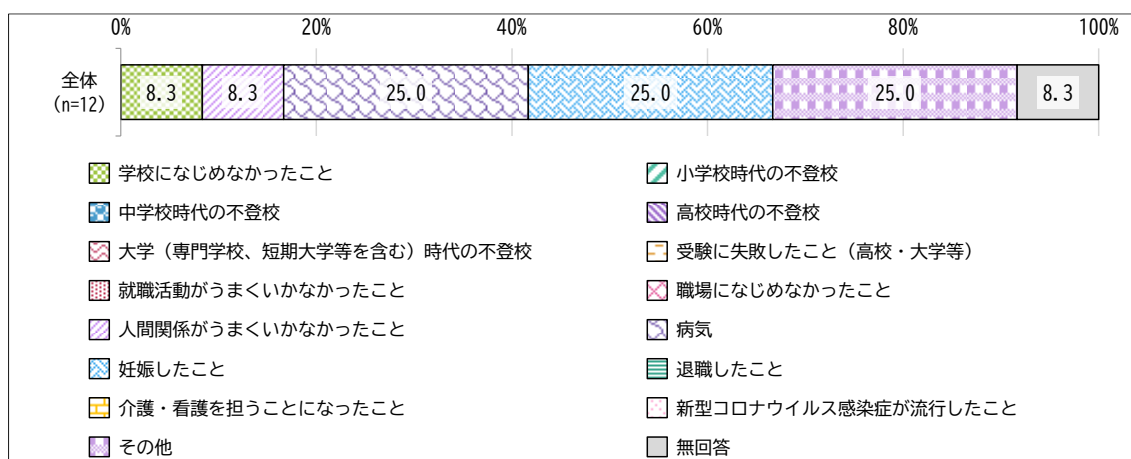
○「人間関係がうまくいかなかったこと」「その他」が29.4%と最も高く、次いで「妊娠したこと」23.5%となっています。



問17-1で「1」～「15」を回答した方のみ

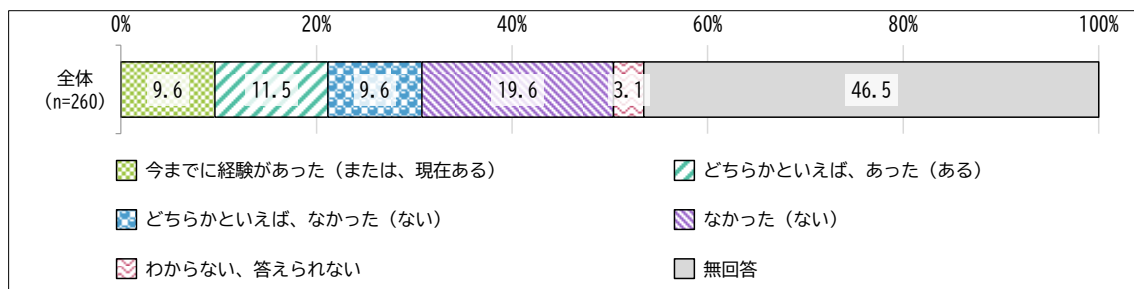
問17-2 あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。(単数回答)

○「病気」「妊娠したこと」「その他」が25.0%と最も高くなっています。



問１８ あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。（単数回答）

○「なかった（ない）」が 19.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あった（ある）」11.5%、「今までに経験があった（または、現在ある）」「どちらかといえば、なかった（ない）」9.6%となっています。

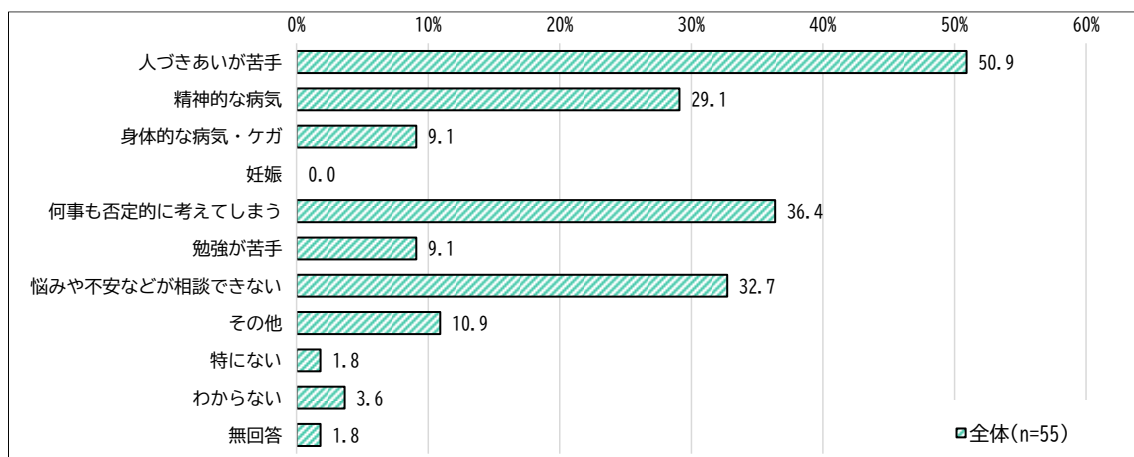


問１８で「１」又は「２」を回答した方のみ

問１９ そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。（複数回答）

（１）自分自身について

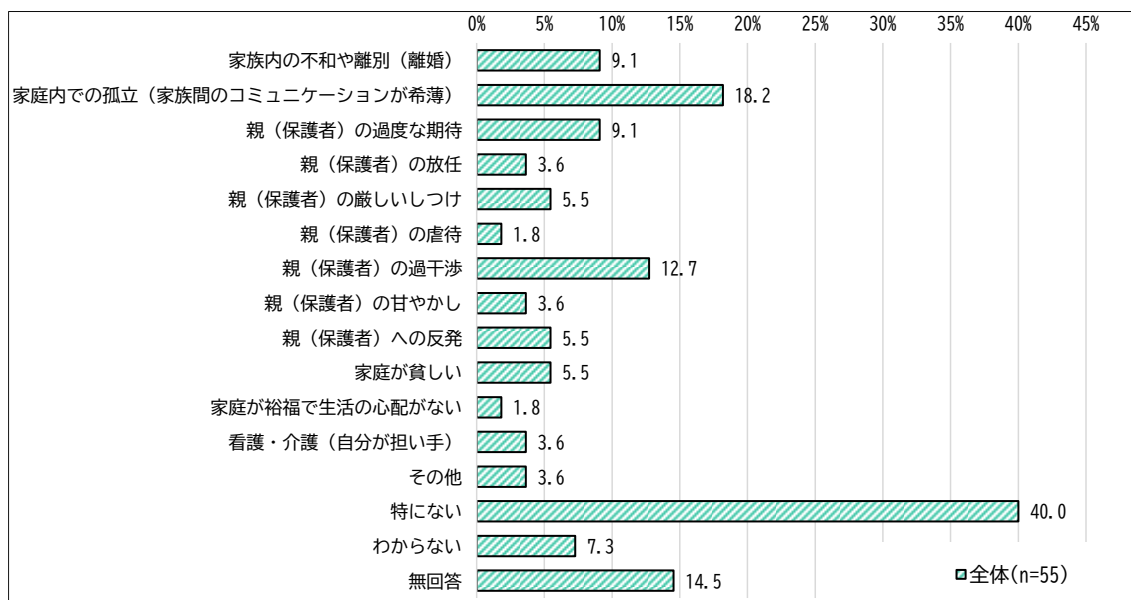
○「人づきあいが苦手」が 50.9%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」36.4%、「悩みや不安などが相談できない」32.7%となっています。



問18で「1」又は「2」を回答した方のみ

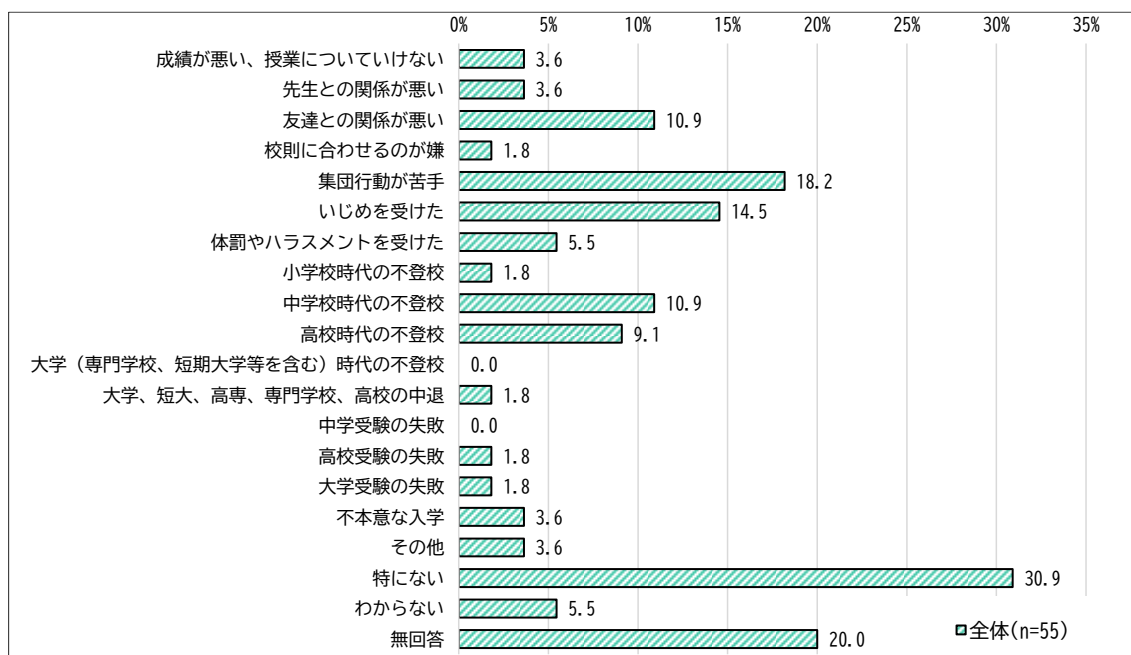
(2) 家族・家庭について

○「特にない」が40.0%と最も高く、次いで「家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）」18.2%、「親（保護者）の過干渉」12.7%となっています。



(3) 学校について

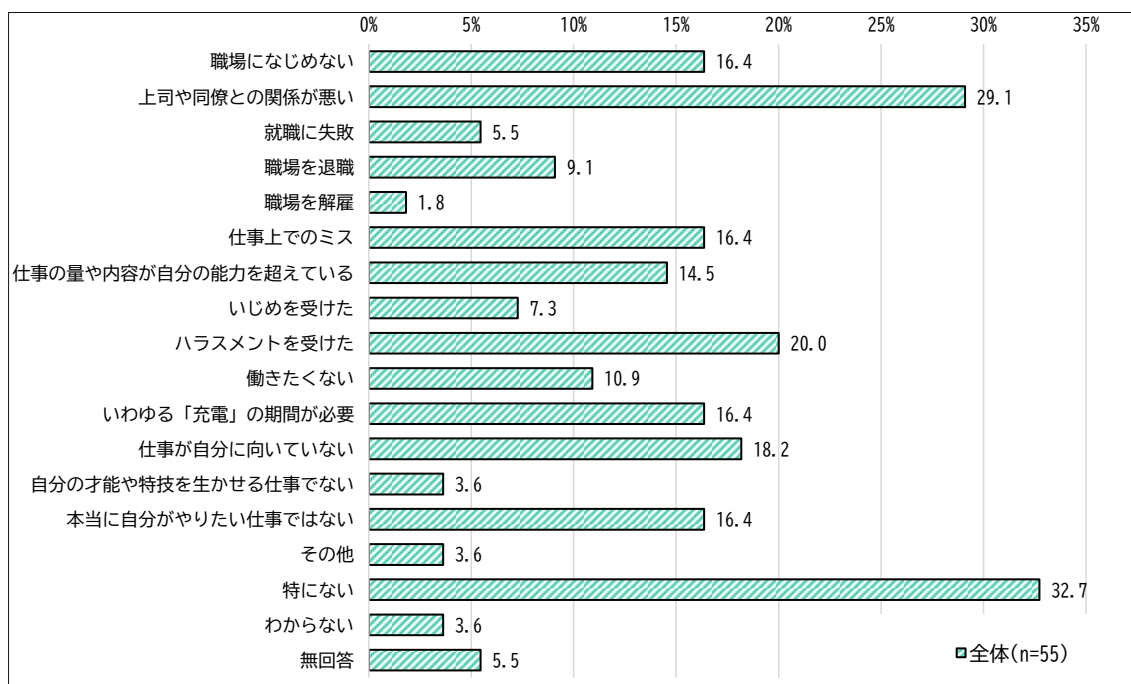
○「特にない」が30.9%と最も高く、次いで「集団行動が苦手」18.2%、「いじめを受けた」14.5%となっています。



問18で「1」又は「2」を回答した方のみ

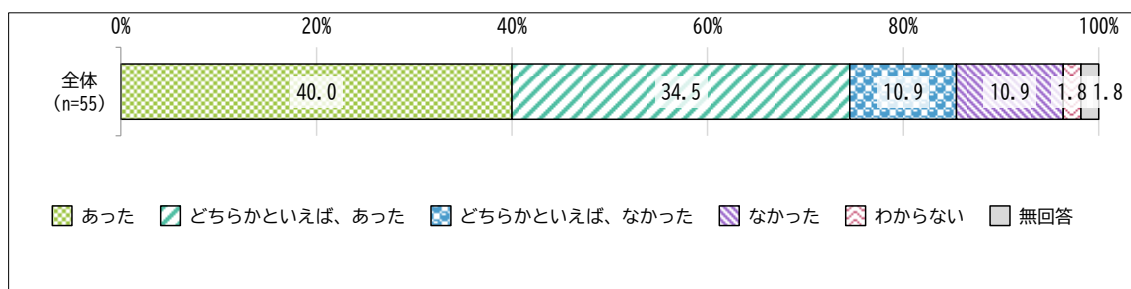
(4) 仕事・職場について

○「特にない」が32.7%と最も高く、次いで「上司や同僚との関係が悪い」29.1%、「ハラスメントを受けた」20.0%となっています。



問20 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。(単数回答)

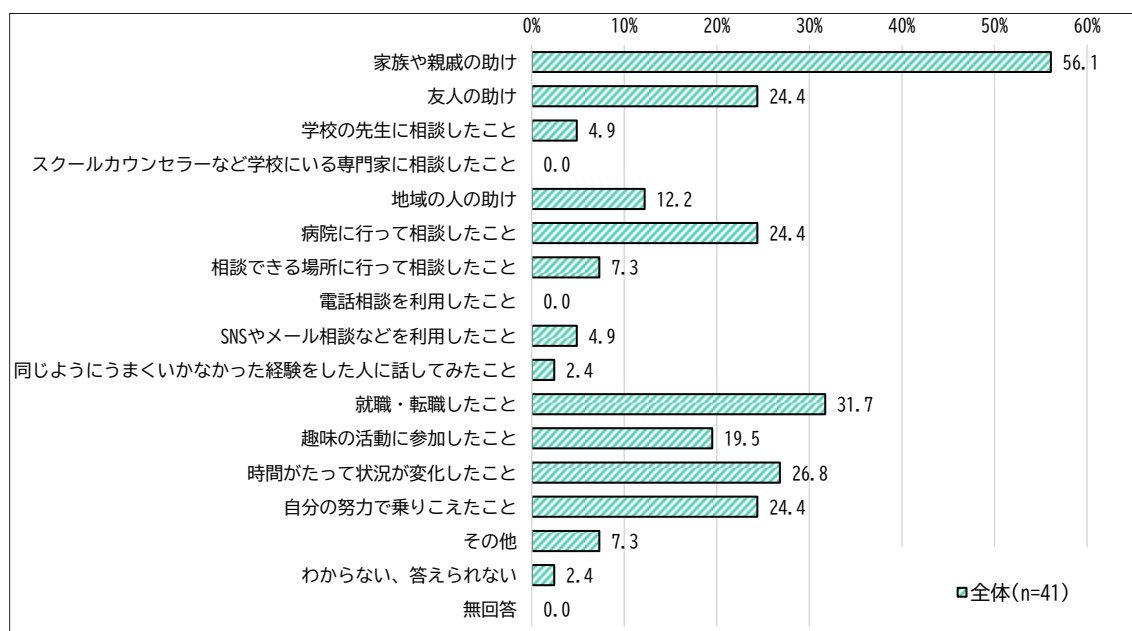
○「あった」が40.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あった」34.5%、「どちらかといえば、なかった」10.9%、「なかった」10.9%となっています。



問20で「1」又は「2」を回答した方のみ

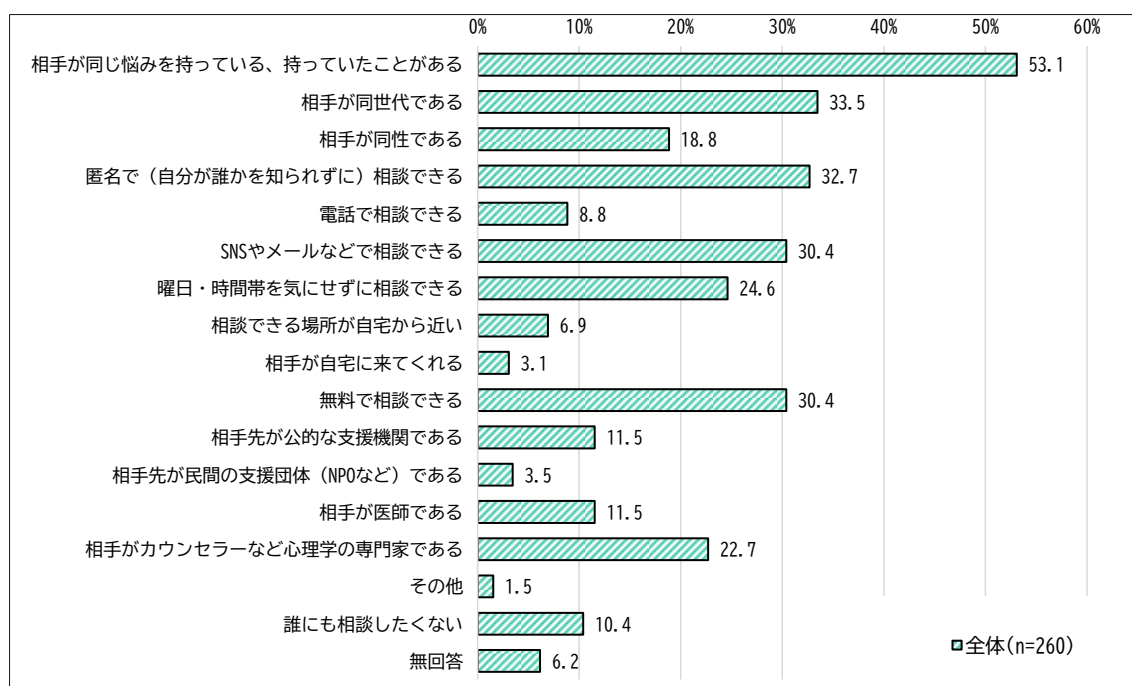
問21 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いますか。 (複数回答)

○「家族や親戚の助け」が56.1%と最も高く、次いで「就職・転職したこと」31.7%、「時間がたって状況が変化したこと」26.8%となっています。



問２２ あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。（複数回答）

○「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が 53.1%と最も高く、次いで「相手が同世代である」33.5%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」32.7%となっています。



問23 相談したくないと思う理由は何ですか。(複数回答)

○「相談しても解決できないと思うから」が40.7%と最も高く、次いで「相手にうまく伝えられないから」37.0%、「誰にも知られたくないことだから」33.3%となっています。

